

【 資 料 提 供 】

島根県総務部消防防災課原子力安全対策室

管理監 細田 晃 (電話：22 - 5610)

環境試料中の放射性核種分析結果について

平成23年7月21日

島根県総務部消防防災課

島根県では、東京電力(株)福島原子力発電所で発生した原子力災害を受け、モニタリングを強化し監視を行っていますが、昨日採取の益田市分及び本日採取の松江市分の測定結果が取りまとめられましたので、お知らせします。検出された人工放射性核種はごく微量であり、健康への影響はありません。

なお、これは島根原子力発電所に起因するものではありません。

記

1 採取場所

松江市西浜佐陀町(島根県保健環境科学研究所)

益田市昭和町(益田保健所)

2 検出核種及び濃度

別紙のとおり

20日に松江市西浜佐陀町で採取した水道水からは、人工放射性核種は検出されていません。

20日に採取した松江市西浜佐陀町の大気中ヨウ素(ガス状)の測定結果は、別紙のとおりです。

3 次回の情報提供について

・松江市分(7月22日採取分及び7月21日採取分の上水)の結果と益田市分(7月21日採取分)の結果を併せて、7月22日19時頃にFAXにより情報提供します。

・島根原子力発電所の排気筒モニタ等は平常どおりの値です。

これまでの測定結果から、「降雨」「大気中のちり」「大気中ヨウ素」からの人工放射性核種の検出頻度は相当に低くなっており、県の東西部(松江市・益田市)での検出傾向も類似していることから、その時々により必要となる測定(例：放射性物質に汚染された稲わらを給与した可能性のある牛の肉に関する放射性核種分析など)に備え、益田市分の環境試料、及び特に検出頻度の低かった「大気中のヨウ素」については、明日より当面採取を休止することとしましたのでお知らせします。

なお、県では、今後も松江市分の測定結果や福島第一原子力発電所から大気中への放射性物質の放出状況等を注視し、状況に応じて益田市分の試料採取を再開するなど、必要な対応をとることとしています。